＊＊2011 年 6 月 24 日（第 5 版）
＊2008 年 1 月 25 日（第 4 版）

承認番号　21900BZX01229000

機械器具 12 理学診療用器具
管理医療機器　ベッド型マッサージ器　JMDN コード：34488000
特定保守管理医療機器シーザス RS-2

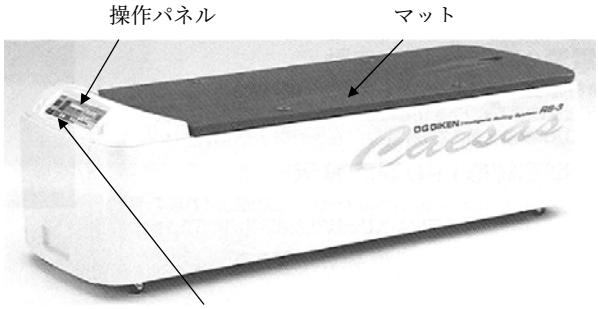
【禁忌・禁止】＊
以下に示す人の使用は止めること。
① 骨粗鬆症の人
② 幼児または意思表示ができない人
③ その他、医師が不適当と判断される場合

【併用禁忌】＊
他の治療器との併用は行わないこと。
[機器の誤作動の原因になります。]

【形状・構造及び原理等】＊

1) 構成
本製品は、以下のユニットにより構成されます。
① 装置本体
② 付属品
製品の詳細な構成は、本製品付属の取扱説明書「各部のなまえとはたらき」を参照してください。

2) 各部の名称



3) 電気的定格
電源：AC100V　50／60Hz
電源入力：590VA

4) 電磁両立性
本製品は EMC 規格 JIS T 0601-1-2:2002 に適合している。

5) 機器の分類
電撃に対する保護の形式による分類：クラス I 機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B 形装着部

6) 本体寸法及び質量
寸法：幅 750㎜×奥行 2150㎜×高さ 646㎜（マット高 573㎜）
質量：195kg

7) 作動原理
本製品はベッド型マッサージ器です。マッサージ機構部は、モーターにより駆動される各種マッサージローラー、及びバイブレーターにより、所定のマッサージ動作を行います。マッサージ強度は、マッサージローラーの高さを変更することにより行います。

【使用目的、効能又は効果】＊
マッサージ効果

【品目仕様等】＊
性能
マッサージ強度設定：5 段階
ヒーター温度設定：入・切

【操作方法又は使用方法等】＊

1) 使用前
① 電源コードの電源コネクタを本体の電源ソケットに差し込み、電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。
② 電源スイッチを入れます。

2) 使用中
① 患者をマットに乗せ、肩峰を肩位置マークに合わせます。
② 操作パネルで、患者の身長を設定します。
③ マッサージ強度とヒーターの入・切を設定します。
④ 任意のマッサージプログラムを選択します。
⑤ 開始／停止スイッチを押して治療を開始します。治療途中で治療を中止するときは、開始／停止スイッチを押します。
⑥ 所定の治療時間が経過すると、終了チャイムが鳴り治療の終了を報知します。

3) 使用後
① 電源スイッチを切り、使用した付属品類を清浄にします。
製品の詳細な操作方法は、本製品付属の取扱説明書「操作方法」を参照してください。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞
① 機器に異常な振動、揺れ、音などが発生したら、直ちに使用を中止すること。
② マットや消耗品が破損したままで使用しないこと。
③ 機器の可動部で身体の一部をはさみ込まないように十分注意すること。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【使用上の注意】＊

1. 重要な基本的注意

1) 本製品はベッド型マッサージ器です。本来の用途以外には使わないこと。［けがや機器の破損の原因になることがあります。］
2) 独自に機器の改造や修理はしないこと。［けがや機器の破損の原因になります。］
3) 機器の外装やシートは外さないこと。［けがや機器の破損の原因になります。］
4) 水のかかる可能性のある場所で使用･保管をしないこと。［機器の破損の原因になります。］
5) 水平で振動、衝撃を受けない安定したところで使用・保管すること。［不安定な場所での使用・保管は、不意に機器が動いたり、転倒したりして、けがや機器の破損の原因になります。］
6) 高温、多湿な場所に設置･保管しないこと。［機器の性能や品質劣化の原因になります。］
7) 直射日光が当ったり、ほこり・塩分・イオウ分などを含んだ空気などにより、機器に悪影響の生じるおそれのある場所での使用・保管をしないこと。［機器の性能や品質劣化の原因になります。］
8) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で使用、保管しないこと。［機器の性能や品質劣化の原因になります。］
9) 保護接地線を、水道管やガス管に接続しないこと。［漏電や爆発の原因になり非常に危険です。］
10) 機器を使用する前には、必ず機器の設置状態を確認の上、使用すること。［不意に機器が動いたり、転倒したりして、けがの原因になります。］
11) スイッチやコネクタの接触状況、表示器類などの点検を行い、機器が正常に作動することを確認すること。
12) マットが破損したままで使用しないこと。［内部の可動部や電源に触れ、けがや感電の原因になります。］
13) 体重が 100kg 以上の方は使用しないこと。［けがや機器の破損の原因になります。］
14) ベッドに移乗するときは、いったん腰掛けてから所定の位置に移動すること。［足や膝から乗ったり、ベッド上で立ちあがると、事故や故障の原因になります。］
15) 治療中はベッドの上で激しく動かないこと。［事故や故障の原因になります。］
16) 治療中の乗降りは絶対にしないこと。［事故や故障の原因になります。］
17) 仰向け以外の姿勢で使用しないこと。［期待する治療効果を得られません。］
18) 万一、機器に異常な振動、揺れ、音などが発生した場合は、直ちに使用を中止し、適切な表示（「故障中」など）をして、お買い上げ店または最寄りの弊社営業所に連絡すること。［そのまま使用すると、事故や故障の原因になります。］
19) 患者をベッドから降ろすときは、機器の動作が完全に停止し終了チャイムが鳴り終わってから降ろすこと。［事故や故障の原因になります。］
20) 機器は次回の使用に支障のないように必ず清掃すること。
21) 清掃は、やわらかい布で乾拭きすること。水･洗剤などを含んだ布で清掃する場合は、必ずよく絞って拭くこと。
22) 有機溶剤(シンナー、ガソリン、アルコールなど)や消毒液、化学薬品で清掃しないこと。
23) しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常、かつ安全に作動することを確認すること。

2. 相互作用／併用注意（併用に注意すること）

1) 他の治療器との併用は行わないこと。[誤作動の原因になります。]
2) 短波治療器、超短波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなど強力な電磁波を放出する装置や、強力な磁力線を放出する装置、またはX線を放出する装置が使用されている場所で使用する場合は、相互の距離を 3m以上離し、アンテナを本製品の方向に向けないこと。[誤作動や故障の原因になります。]
3) EMC(電磁両立性)については取扱説明書に従って設置すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1) 使用環境条件
周囲温度範囲：10～40℃
相対湿度範囲：30～75%(結露状態を除く)
気圧範囲：860～1060hPa
2) 保管環境条件
周囲温度範囲：－15～65℃
相対湿度範囲：20～85%(結露状態を除く)
気圧範囲：860～1060hPa

【保守・点検に係る事項】＊

1. 使用者による保守・点検事項

点検項目	点検頻度	点検内容(概要)
日常点検	毎回	操作パネルの異常の有無 マット、キルティングカバー、シーツカバーの破損の有無 電源スイッチの動作確認 表示パネルの異常の有無
定期点検	１ヶ月に一回	電源コード､電源プラグの異常､断線の有無 電源コード接続部の異常の有無 保護接地線と保護接地端子の接続部の異常の有無 マットの固定状況 操作スイッチの動作確認 治療動作の確認 報知音の動作確認
定期保守点検	１年に一回	外装､および付属品の亀裂､破損の有無 マット、キルティングカバー、シーツカバーの破損の有無 ヒューズの状態 表示の視認性 製造番号ラベルの表示 電源入力 接地漏れ電流 外装漏れ電流 絶縁抵抗

使用者の方が日常点検、定期点検、定期保守点検を行ってください。製品の詳細な保守・点検は、本製品付属の取扱説明書「保守・点検」を参照してください。

2. 業者による保守・点検事項

使用者の方による日常点検、定期点検、定期保守点検において異常が感じられた場合は、業者による保守･点検を依頼して下さい。使用者自らが定期保守点検できない場合は、弊社営業所が受託することも可能です。お買い上げ店または最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

【包装】

１台(又は１セット)単位

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】＊＊＊

製造販売業者：オージー技研株式会社

住所：岡山県岡山市中区海吉 1835-7

電話番号：086-277-7181（代表)

休日受付コールセンター

電話番号：0120-33-7181

受付日：休日（土・日・祝日）

受付時間：9:00～17:00

製造業者：オージー技研株式会社　邑久工場